

異文化交流を楽しむ



“ピニャータ”が割れた!



野草で作った虫の置物が完成

市内に住む外国人と市民の交流を深めようと10月2日、国際文化会館で「国際市民フェスティバル2011」が行われました。今年は、毎年12月に行われている「子ども会まつり」と同時に開催。会場は、親子で楽しめる体験コーナーや、世界の料理が味わえる模擬店、ファッションショーなど、イベントが盛りだくさんでした。中でも、一番の盛り上がりを見せたのは、メキシコのくす玉である「ピニャータ」割り。直径80センチメートルほどのピニャータを子どもたちが代わる代わる棒でたたいて割ると、中から飛び出したのは、たくさんのおもちゃやお菓子。景品をゲットした子どもたちは、うれしそうに笑顔を浮かべていました。

▶ 成田ブランドの構築を目指して⑦

ご当地映画が世界の空へ

成田市を舞台にしたご当地映画「ソラからジェシカ」が日本航空の国際線の機内映画の一つに採用され、11月1日～30日に上映されることが決まりました。

ソラからジェシカは今年3月の沖縄国際映画祭に、地域発信型映画として出品された作品。官・民・空港関係者が一体となって結成された「成田空援隊」がロケの誘致活動を行い、撮影時には応援スタッフとしてロケに参加しました。撮影は、全て市内で行われています。

機内上映を通じて、世界中の人に空港と地域が一体となった成田の魅力を感じてもらいたいと思います。

※くわしくは企画政策課(☎20-1500)へ。



主演の陣内智則さんも、空援隊とともに作品の上映をPR

航空機事故消火救難総合訓練

もしもの事故に備えて



次々に運び出される負傷者を迅速に担架で搬送

航空機のエンジンの不具合による爆発炎上事故を想定した「航空機事故消火救難総合訓練」が10月13日、成田国際空港で行われました。消防、警察、医療関係団体など空港内外の61機関から約1,200人が参加。消火作業、負傷者の救出・応急処置、搬送など、関係機関相互の連携を図りながら、本番さながらの緊張感の中、訓練に臨んでいました。

市民運動会

小学校区で一丸となって



各小学校区を代表して疾走

青空が晴れ渡る10月8日、「市民運動会」が中台運動公園で行われました。小学校区対抗での開催は、今年が最後。リレーや玉入れ、8の字跳びなど、各小学校区が練習を重ねてきた成果を存分に発揮し、白熱した競技が繰り広げられました。各種目で優勝したのは、次の通りです。

綱引き	豊住小学校区
8の字跳び	加良部小学校区
学区対抗リレー	公津の杜小学校区
玉入れ	三里塚小学校区
小学校対抗リレー	公津の杜小学校区
中学校対抗リレー	男子 遠山中学校 女子 西中学校

総合窓口がオープン

“ワンストップサービス”が始まりました



レイアウト・設備が一新された総合窓口

住所の異動などに伴う複数の手続きが、一つの窓口で可能となる「総合窓口」。10月11日、その開設式が行われ、窓口でのサービスが始まりました。当日は、小泉市長も窓口業務に参加。利用者第1号となった市民に、住民票を交付しました。



開設を祝い、テープカット

重機体験教室

グラウンドにショベルカーが



ショベルカーおっさい!

キャリア教育の一環として、工事現場などで使用される機械の操作などを体験する「重機体験教室」が9月28日、大須賀小学校で行われました。学校のグラウンドに、ショベルカーや測量機などの建設機械が用意され、建設業界の人の説明を受けながら、児童が実際に操作を体験。普段は触れることのできない機械を自分で動かして笑顔いっぱいの児童たちからは、「大人になったらこんな仕事をしたい」という声も上がりました。